

「戦略目標とねらい」の整理表

資料2

第2回審議会時点		第3回審議会の提案	
戦略・基本的方向性		戦略・ねらい	キーワード
目標1. 「新現役世代」が活躍する		戦略目標1. 「子ども」が健やかに育つまち	
1-1. 新現役世代が活躍できる場と仕組みづくり	→	1-1. 子どもが主役となり、躍動するまち	子どもの権利、子どもの活躍、将来のまちづくりの担い手
1-2. 世代間・地域間で互いに支え合う持続可能なコミュニティの形成		1-2. 地域が一体となり、子ども・子育てを支えるまち	子育て支援(健診、相談、助成)、子育て環境(保育園、児童館、公園等)、就労環境、地域の見守り
1-3. 安心して暮らし続けられるための環境の整備		1-3. 充実した教育環境のもと、子ども自らが学び育つまち	教育、学習支援、教育環境(デジタル化、施設)
目標2. 「子育て力」をさらに発揮する		戦略目標2 「誰も」が活躍するまち	
2-1. 社会全体で子育てを支える、切れ目のない支援体制と環境の充実	→	2-1. 多世代が集い、賑わいであふれるまち	地域コミュニティ(町内会、子ども会、商店会)、市民参加、多世代交流
2-2. 子どもの創造性や主体性を育む、多様な居場所と体験機会の創出		2-2. 高齢者の経験と知識が活かせるまち	高齢者、いきがい、健康、医療、介護、就労、福祉
2-3. 地域特性を活かし、豊かな学びを支える教育環境の充実		2-3. 多様な個性を認め合い、共に活躍するまち	障がい、外国人、多文化共生、ジェンダー
目標3. 「地域資源」からモノやしごとを創る		戦略目標3 「地域資源」からモノやしごとを創るまち	
3-1. 地域の製品のさらなる魅力の向上	→	3-1. 石狩湾新港を核として、次世代産業を振興するまち	石狩湾新港、企業誘致、再エネ(GX)、洋上風力、データセンター
3-2. まちのにぎわいを支える地域産業の育成		3-2. いしかりを支える「地域産業」を守り育てるまち	農林水産業、中小企業、雇用、就労者・後継者の確保と育成
3-3. 石狩湾新港を核とした次世代産業振興の促進		3-3. 地域特性に応じて、個性豊かに輝き続けるまち	課題先進地域、地域人材の確保と育成、関係人口
3-4. 多様な主体が連携し、地域内で経済が循環する持続可能な産業基盤の構築			
戦略目標4. 「いろんな顔」をつくる		戦略目標4 「いろんな顔」があるまち	
4-1. 観光資源の魅力を高め、石狩のファンの拡大	→	4-1. 住みよい環境が整い、安心して暮らし続けられるまち	定住、生活環境(公園、空き家 など)、住環境(除排雪、ごみ、防犯 など)、福祉、子育て
4-2. 地域が培ってきた固有の歴史文化やなりわいを活かした交流・関係人口の創出		4-2. いしかりの魅力が拡がり、「住みたい」と選ばれるまち	移住、子育て、経済、シティプロモーション、ブランディング
4-3. 石狩で暮らし、働きたくなる環境の整備		4-3. 地域資源を磨き上げ、何度も訪れたい魅力があるまち	観光、特産品、ふるさと納税、食、シティプロモーション、ブランド化
戦略目標5. 誇りとなる「人や文化」を育てる		戦略目標5 誇りとなる「人や文化」が育つまち	
5-1. 石狩らしい豊かな風土や文化の継承と育成	→	5-1. 生涯を通じて学び続けられるまち	生涯学習、社会教育、文化、歴史、交流拠点、スポーツ
5-2. 生涯にわたる学びと実践の場を通じた、まちへの愛着とシビックプライドの育成		5-2. 「いしかり」への郷土愛が育つまち	シビックプライド、ふるさと学習、市民参加、地域コミュニティ
		5-3. 自然の恵みを未来へつなぐまち	脱炭素、生物多様性、自然保護
戦略目標6 時代にあった地域として持続する		戦略目標6 「伝統と時の流れ」が織りなすまち	
6-1. デジタル技術の利便性と、人と人のつながりが調和する市民サービスの提供	→	6-1. 将来を見据えた都市機能を備えたまち	コンパクトシティ、公共施設、公共交通、商業・医療施設、中心核
6-2. 都市機能と自然豊かな環境の相互補完による、新たな地域価値の創造		6-2. 共に支え合う災害に強いまち	防災、インフラ、地域コミュニティ、獣害、共助
6-3. 強靱で安全・安心な防災・減災まちづくりの推進		6-3. 変わらない価値を礎に、次世代の社会とサービスを創るまち	自治体DX、地域DX、先端技術、行財政、広域連携
6-4. 持続可能な生活基盤を支える、次世代を見据えた地域公共交通の確保			
6-5. 人口減少社会を見据えた、広域連携や公民連携による持続可能な行政経営の推進			